

## 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	5	自然環境を守り未来へつなぐまち				
取組方針	1	緑を守り育て、まちを美しくしよう				
取組分野	2	環境美化				
施策主管部局	市民経渉部					
担当課	生活環境課					

## 1.目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
1日1人当たりのごみ排出量(家庭系)	512g	498g	482g	487g	485g	482g	480g 以下

## 2.主な取組の評価(DO・CHECK)

## (1)家庭ごみの発生抑制と分別の推進

昨年度実施結果	課題
燃やすごみ週2回、プラスチック資源週1回、金属ごみ月2回、陶磁器・ガラスごみ月1回、再利用資源月1回、粗大ごみ週1回を計画的に収集した。 リサイクルステーションで資源回収を行った。	資源の回収品目を増加する等ごみの減量化を進める必要がある。また、新焼却施設建設に向けて、住民の理解を求める必要がある。

## (2)環境美化の推進

昨年度実施結果	課題
環境美化活動を行う団体などに対して、資材の提供やごみの回収を行った。	環境美化活動を行う団体が年々減少している。

## (3)不法投棄防止対策の推進

昨年度実施結果	課題
不法投棄防止に係る看板の配布及び設置をしました。また、未然防止のため空き地の所有者へ草刈りなどの依頼を行い適正管理をお願いしました。	不法投棄を未然に防止するため、不法投棄の監視・パトロール等を行う必要がある。

## (4)犬・猫死体処理

昨年度実施結果	課題
道路上で死亡した飼い主が不明の犬・猫等の死体処理を業者へ委託し、火葬及び埋葬しました。	対応できる業者が限られており、夜間の対応ができないない。

## (5)地域生活排水路対策の推進

昨年度実施結果	課題
地域の生活排水路の清掃活動に対して、補助金等の支援を行いました。	地域住民が生活排水路を清掃していくことに対して、現在の補助金額だけで実施していくことが難しくなってきている。

## (6)不燃物埋立処分場の管理運営

昨年度実施結果	課題
一般家庭から発生するコンクリートがらの埋立処分を行った。	無人の施設であるが、夏季の草刈り等で管理に人手がかかる

昨年度実施結果	課題

## 3.結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S: 複進中、A: 予定通り、B: 遅れ気味)	今後の方向性
A	令和7(2025)年度から剪定枝粉碎機の貸出しを行い、ごみの減量化を図る。

## 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	5	自然環境を守り未来へつなぐまち				
取組方針	1	緑を守り育て、まちを美しくしよう				
取組分野	2	環境美化				
施策主管部局	市民経渉部					
担当課	生活環境課					

### 4. 関連する事務事業の評価

関連する事務事業のR6決算総額:	606,535,774 円
関連する事務事業のR7予算総額:	621,877,000 円

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額								
環境美化推進事業	・環境美化並びに快適な環境づくりに対する意識の高揚とごみの減量化・資源化について地域住民が自らが取り組んでいただくよう実践活動の輪を広げるための支援をする。		現状維持	ポイ捨て等の防止に関する条例の施行により、行政だけでなく地域が一体となって環境対策に取り組める体制作りを推進し、環境配慮型の新たなライフスタイルへの転換を求める。また、小学生の啓発ポスターの活用や広報事業の実施など効果的、効率的な環境美化啓発方法に取組む。				
生活環境課				イベントによる啓発や日常のパトロールを継続して実施する。				
R6決算額 7,244,420 円	施策内優先度		B	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
R7予算額 8,414,000 円								
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
環境美化実践活動を実施した行政区数	行政区	25	25	25	25	25	25	25

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)					
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組					
R7予算額								
家庭ごみ計画収集事業	・住民から排出されるごみの収集運搬について業者に委託し、指定された集積所に置いて燃やすごみ、金属ごみ、陶磁器・ガラスごみ、プラスチック資源、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)を収集、また戸別に粗大ごみを収集し、尾三衛生組合「東郷美化センター」に搬入する。		現状維持	・ごみの減量化及び資源の有効利用を推進するとともに、住民の資源ごみ有効利用に対する認識を深め、ごみの分別収集並びにリサイクル運動(資源再利用)の普及を図るために「ごみ処理基本計画」に基づき、事業を実施する。				
生活環境課				4Rの活動を推進し、啓発を行い、また、ごみ分別の細分化により、焼却するごみの量を減らす。				
R6決算額 595,627,829 円	施策内優先度		B	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
R7予算額 608,961,000 円								
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標
処理施設搬入量／収集ごみ量	%	100	100	100	100	100	100	100

